



## 2019年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2019年8月13日

上場会社名 そーせいグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4565 URL https://www.roseiheptares.com/  
 代表者 (役職名) 代表執行役会長兼社長CEO (氏名) 田村 真一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長CFO (氏名) クリス・カーギル TEL 03-5210-3290  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	5,056	180.4	731	-	292	-	395	-	395	-	△425	-
2018年12月期第2四半期	1,803	△66.1	△3,753	-	△4,142	-	△3,327	-	△3,327	-	△3,280	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	5.19	5.13
2018年12月期第2四半期	△43.64	△43.64

(注)当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	58,435	41,484	41,481	71.0
2018年12月期	58,987	41,580	41,577	70.5

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	0.00	-	-	0.00	0.00
2019年12月期	-	0.00	-	-	-
2019年12月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年12月期における中間配当の基準日は、6月30日(第1四半期末)です。

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

当社グループ事業の強化の点で格段の進捗が見られ、多くの戦略機会を十分に活用していくための体制を整えることができました。当社グループは、生産性の高いGPCR構造ベース創薬プラットフォームにより、期待が持てる複数の新規候補品を創出し、提携及び共同での開発案件に関する交渉を活発化すると同時に、提携のための自社開発候補品を進捗させるために投資を行っています。

収益性追求のため、経営資源と資本のバランスをより持続可能なものとするにより、当社グループの2019年12月期の業績見込みは据え置きます。

- ・ 研究開発費総額は4,320百万円から4,860百万円を見込みます(据え置き)。
- ・ 一般管理費総額に係る現金支出は1,620百万円から2,160百万円を見込みます(据え置き)。
- ・ 研究開発に関する既存の提携先からのマイルストーンに関する収益を見込みます。

- ・ 引き続き投資をより集中的に行い、コストベースの管理徹底を目指します。
- ・ 当社グループは、2020年までの事業活動のための十分な資金を確保しており、2021年後半までの資金を確保できるよう積極的に努めます。

- (注) 1. 予想為替レートはUSD:JPY=108としています。
2. 2019年12月期の研究開発費には、(1) 売上原価(研究開発費に係る現金支出項目から変更)、(2) 研究開発費に係る現金支出、(3) 研究開発拠点のリース料(IFRS第16号適用に伴い現金支出項目から支払利息および減価償却費に変更)が含まれます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	76,493,936株	2018年12月期	76,301,936株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	104株	2018年12月期	104株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	76,358,608株	2018年12月期2Q	76,233,998株

(注) 当社は2018年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2019年8月13日(火)に機関投資家・アナリスト向けにネット・カンファレンスを開催する予定です。

その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。